

第2回自動車教習所斡旋事業組合運営委員会議事録

会議名：「第2回自動車教習所斡旋事業組合運営委員会」

開催日：2015年11月30日15:00-18:00

会場名：株式会社インター・アート・コミッティーズ1F会議室

出席：[出/欠]今村社長様（TIS社） [出/欠]小川副社長様（インター・アート・コミッティーズ社）
 [出/欠]片桐課長様（毎日コムネット社/陪席） [出/欠]河形専務様（フォーワールド社）16:30-18:00
 [出/欠]坂本社長様（パートナーズ社） [出/欠]時野社長様（ナンバメイト社）
 [出/欠]林社長様（ビズフォース社） [出/欠]山田社長様（全日本交通安全教育センター社）
 [出/欠]安藤（事務局）

1. 議事録承認の件

- 事務局作成の、9月29日開催「自動車教習所斡旋事業組合発足総会議事録案」、及び10月30日開催「第1回自動車教習所斡旋事業組合運営委員会議事録案」について確認し、承認した。

2. 業界団体設立準備室決算案の件

- 当組合の準備組織である業界団体設立準備室に関し、9月末日時点の次の書類を検討した。
 - 収支計算報告書
 - 決算報告書
 - 現金出納帳
 - 別会計収支報告書（9月29日懇親会）
- 残余金2,608円は、9月29日交通費の未執行及び送金手数料予算残との報告を受けた。
- 残預金は自動車教習所斡旋事業組合会計へ全額寄付することとした。
- 後日会計監査を受けた上で開示する。

3. 自動車教習所斡旋事業組合加盟請求手続きの件・・・11/27現在の加盟状況について報告を受けた。

- 加盟申請書・・・ドリーム社、IAC社、ビズフォース社、トータルマーケティングDS社、安全運転教育協議会社、AN免許センター社、毎日コムネット社、日本教育機器販売関東社、オフィスアズ社、エムズ社、シュールコーポレーション社、東京エース社、ISコンサルティング社、シーズズ社、パートナーズ社、アバンセ社、フォーワールド社、TIS社、全日教社、ナンバメイト社 以上20社

4. 来年3/29組合総会会場手配の件

- 開催日が年度末に近く混雑が予想されるため、年内早期に会場を予約することとした。
- 港勤労福祉会館・・・第1洋室(100人収容)を会場候補に検討したが、申込みは3ヶ月前から受付開始であること。抽選であること。予約の現状を確認する限り、貸出し日が多く、空室がないことなどから、総会会場としての確保は難しい旨報告を受けた。
- さいたま商工会議所・・・特別会議室(56人収容)又は第2-3会議室(36名収容)のいずれかを会場候補とする案が提案され、検討の結果予算を抑えられる第2-3会議室を第一候補に事務局が予約を行うこととした。（※3/29午後の予定で、さいたま商工会議所4階、第2-3会議室を予約確保した）

5. 組合人格・名称改定の件

- 9/29 発足総会において出席各社より頂いたご意見を受け、組合人格及び名称の検討を行った。
- 12/21 委員出席により、組合人格に関する勉強会を開催し、より詳細に検討を進めることとした。
- 本件は2/9 開催予定の第4回組合運営委員会までに委員会案を取りまとめることとする。
- 組合契約条文案は、組合人格・名称検討結果を待ち、案を作成することとする。

6. 共通販売資料改定案の件

- 合宿免許に係る重要事項説明用資料について、事務局作成の資料案を検討した。最終チェックの後に配布を開始することとする。
- 住民票の写し交付請求用資料について、事務局作成の資料案を検討した結果、試験的に運用を行うこととした。

7. 組合慶弔規約案の件

- 事務局作成の規約案を検討し、次の骨子をとりまとめた。
 - 対象者＝組合員(事業者の代表)・職務執行者までとする。
 - 慶弔＝財政上の成約から、慶事規程は当面見送りとする。
 - 事務局が訃報連絡を受領した時は、弔電・弔問の手配を行う。
 - 香典等の名目で、組合から一律10,000円を支出する。
- 上記の内容に沿って、事務局で規約案を作成することにした。

8. 組合災害対策規約案の件

- 事務局作成の規約案を検討し、策定に向けてさらに事務を進めることにした。

9. その他

- 運営委員の名刺作成について検討したい旨、意見があった。継続課題とした。
- 時野社長(組合代表)より、組合活動を具体的に計画・実行する実行委員会組織を2-3 設立したいとの意見があり、委員会として了承した。次回運営委員会で提案を受け、さらに検討する。

以上

承認：自動車教習所斡旋事業組合（印省略）
代 表 時野 学
同副代表 山田敏貴

作成：自動車教習所斡旋事業組合事務局 安藤 正
Tel 048-815-6110(IAC 内)